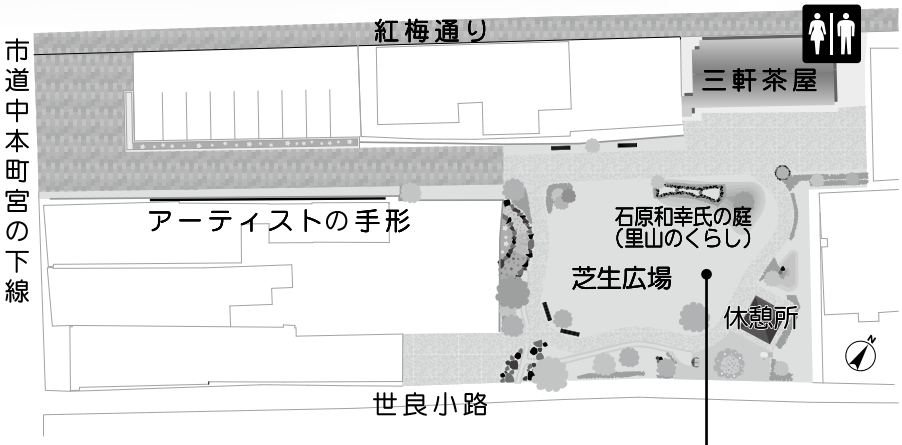
市内中心地の憩いと交流のスペース「まちなか広場」7月9日オープン

商工観光課商工振興係　☎0824-73-1178
都市整備課管理係　☎0824-73-1172

昨年度から整備を進めてきた「紅梅通りまちなか広場（以下まちなか広場）」が7月9日（月）にオープン。

庄原地域の中心市街地には、これまで市民が身近に利用できる公園や地域の交流を図るための行事などができるオープンスペースがありませんでした。

まちなか広場は、まちなかに賑わいの核を形成することを目的に整備した「紅梅通り三軒茶屋」（平成21年）、「紅梅通り」（平成22年）と一体的に利用してもらうことで、魅力ある空間になると考えています。九日市など市民の皆さんの積極的な活用で、多くの交流が生まれることを期待しています。



まちなか広場の概要

広さは1,380㎡。石畳風の園路の奥にはオープンスペースの芝生広場があり、周辺にはモミジ類・うめ類・クヌギなど疎林風の植栽を施しています。また、小休憩のできる東屋やベンチ、水飲み場を配置し、夜間照明やイベントなどで使用できる外部電源を設置しています。

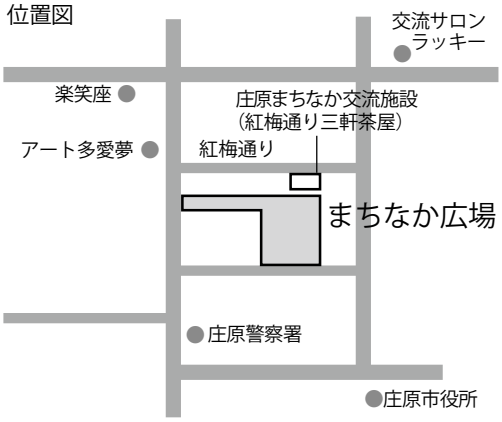
見どころ1

■庭園”里山のくらし”

英国チェルシーフラワーショー2012で金メダルとベストガーデン賞を受賞した、世界的な庭園デザイナー石原和幸さんがデザイン。

しょうばら花会議のメンバーと一緒に行われた庭造りのようす。

庄原まちなか広場
位置図



見どころ2

■アーティスト手形について

国営備北丘陵公園には、平成7年４月の開演以来、セットストック・野外ライブに多くのアーティストが訪れて、手形を残していただいています。まちなか広場には、出演者の中から、『浜田省吾』・『ミスターチルドレン』・『ドリームズ・カム・トゥルー』の手形を展示しています。